

アタマジラミに注意

あたまがかゆ〜いっ！まさか？ でも対策を知っていれば安心です！

全国的に保育所・幼稚園・小学校などでアタマジラミの発生が見られます。アタマジラミは衛生状態に関わらずどんな人にも発生します。正しい知識を持って、早期発見、早期駆除を心がけましょう。

● アタマジラミってどんな虫？

①大きさ

・虫：2～4mm 灰黒色  ・卵：約0.4mm 乳白色

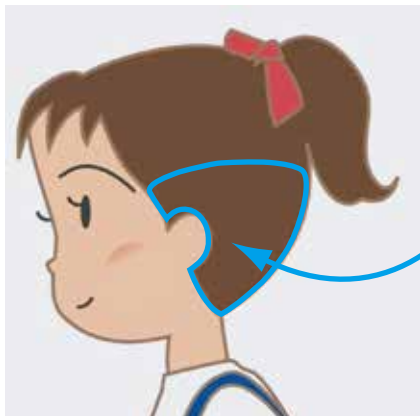
②生態

ヒトの頭髪について、頭皮から血を吸います。血を吸われるとかゆみがあります。メスは一日に約8個、一生に200個の卵を産みます。

③ヒトへのうつり方

ヒトからヒトにうつります

- ・頭髪が直接ふれあうとき（身を寄せ合って遊ぶ、頭をつけて眠るなど）
- ・頭髪にふれるものを共用したとき（くし、バスタオル、帽子、枕など）



● 卵がよく見つかる場所

後頭部や耳のうしろの髪のはえぎわに、卵が多くみられます。髪の毛の根もとちかくをよく調べましょう。

● 卵とフケの見分け方

指ではさんでひっぱります。

卵…髪のはえぎわにはりついていて、なかなか動きません。

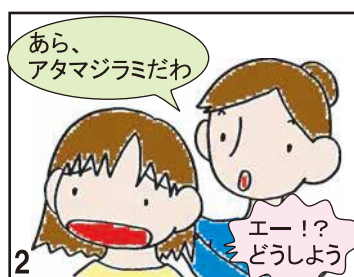
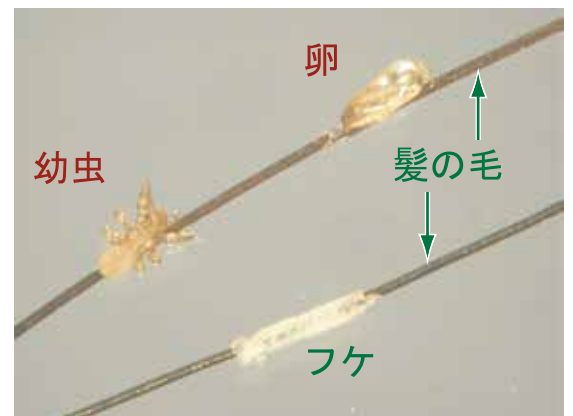
フケ…簡単に動きます。

頭から落ちた卵、虫の対策は？

室内の対策は、掃除機をかければ大丈夫。卵は温度20℃以下ではふ化しません。落ちた虫は、約3日以内に再びヒトの頭に戻れなければ死にます。部屋に殺虫剤をまく必要はありません。

なぜ小さな子供に多いの？

自分で頭髪を洗うと十分に洗えていないために虫が定着してしまうことがあるからです。大人が洗ってあげるか、洗い方を見てあげましょう。



アタマジラミの対策

見つけたら、みんなで協力してしっかり駆除しましょう！

アタマジラミは、一斉に駆除を行うと効果的です。
家族の1人に見つけたら、他の家族全員の点検をして対策をしましょう。
また、通っている保育園や学校などに相談し、協力して対策することも大切です。

● 家庭での対策 2週間はつづけて取り組みましょう！

①毎日洗髪しましょう

成虫や幼虫は普通のシャンプーで洗髪すれば、洗い流すことができます。毎日ていねいに洗髪し、ドライヤーでよく乾かします。また、小さなお子様の頭髪は大人が洗ってあげましょう。

②すきぐしで髪をとかしましょう

目の細かい「すきぐし」で髪をよくすき、卵や虫を取り除きます。
頑固な卵や卵の殻の付いている髪の毛を1本ずつ切り取りましょう。

③使ったものは洗いましょう

使用したクシやタオル、また寝具類や下着などは60℃以上のお湯に10分以上浸してから洗濯しましょう。アイロンをかけるのも効果的です。家庭内で広がらないように、タオル、クシなどの共用はひかえます。

*その他、髪を短くする、駆除薬をつかう等の方法があります。

- 集団生活をしている小さなお子様には、とくに気をつけて、日頃から頭髪を調べてあげましょう

● 駆除薬のつかいかた

シラミ駆除用の市販薬（スミスリンパウダーかスミスリンシャンプー、アースシラミとりシャンプー）を使用します。***使用方法を必ず守りましょう。**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 日目
2日おきに4回くりかえします。

1日目

まずは頭にいる成虫と幼虫を駆除します。卵は薬が効きにくく、生き残ることがあります。

4・7・10日目

2日目よりあとに卵からかえった幼虫を駆除します。

10日目の駆除が終わったら、頭髪を点検し、虫と卵（ぬけがらでないもの）がなくなったら、2～3日様子を見て、かゆくならなければ完了です。



- 薬で駆除するときは使用方法を必ず守りましょう。心配なときは、皮膚科のお医者様に相談しましょう。
- アタマジラミを見つけたら、すぐに家族全員で点検し対策をしましょう。